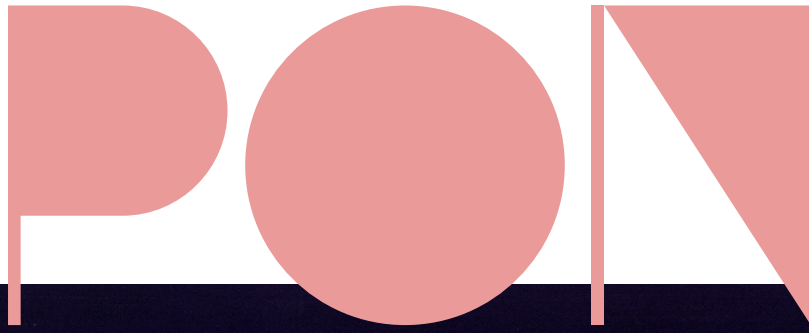




心豊かになる。元気が出る。そんな「書」を目指しています。



日常生活の中に花を生けるように「書」を活ける。

ヒロシマ

三原の作家を知る・味わう Part 9 中島豪 ～書の世界～

Mihara Performing
Arts Center **Popolo**



2025年10月1日発行

三原市芸術文化センター 指定管理者 一般財団法人 みはら文化芸術財団 情報紙

前衛書道を学び、型にとらわれない独創的な書を創り出してきた 中島豪の書の魅力に迫ります!!

◆書道を始めたきっかけは？

書道を始めたのは小学校3、4年生の頃で、祖父や父が字の上手な人だったこともあり、特に自分から習いたいと言った記憶はありません。最初は近所の塾に通い小学校5、6年生は下前先生の書道塾に通いました。毛筆と硬筆の課題を毎月提出し、級や段を取るなど、真剣に取り組んでいたと思います。学校でも硬筆部に所属し、当時は鉛筆ではなく付けペンとインクを使って練習していました。

中学では書道との関わりはなくなりましたが、高校で芸術科目として書道を選択し、再び書道と向き合うことになりました。部活は生物研究部で活動していましたが、小学生の時に習った下前先生が書道の授業を担当しておられた縁で、頼まれて文化祭で書道部の展示に半切作品を出品しました。この経験が進路選びにも影響を与え、最終的に書道と国語の教員免許が取得できる大東文化大学への進学を決意するきっかけとなりました。

◆前衛書に出会ったきっかけは？

私は教師になることを目指していたため、大学1年目は児童心理を学ぶために児童文化研究会に所属していましたが、年が明ける頃には書道への本格的な取り組みが必要だと感じ始め、書道を師事する先生を探し始めました。

最終的に、友人の紹介で「宇野雪村先生」に師事することを決意。入門すると塾生の8割が広島出身という独特な環境で、広島弁が飛び交っていました。

このように、前衛書が何かも知らないまま、宇野先生のもとに飛び込んだことが、私の「前衛書」との出会いでした。

◆影響を受けた宇野雪村先生や上田桑鳩先生についてエピソードを聞かせてください。

まず「宇野雪村先生」とのエピソードですが、2年生から友人の紹介で師事した自分は異色でした。大半の塾生は1年生から入門しており、高校の先生が宇野先生に習ったとか、家族や親族が関わりが有り、大学の合格が決まった時から入門は決まっていたようです。なんの係累もなく書道に経験の無い自分は外様大名のような存在だったのかしれません。毎日学校から帰ると2時間は練習していました。書き貯めた中から添削を受ける作品を数枚選び、2時間近くかけて経堂にある先生のお宅まで通いました。先生には恐れ多くて質問などできませんでしたが、添削の朱墨を受けるだけで、親しく話をした記憶はほとんどありません。大学を卒業して広島に帰ってきたとき、縁が切れないように通信で毎月お手本をいただいていた。

次に「上田桑鳩先生」とのエピソードですが、上京した時には数年前に亡くなられており、宇野先生の師匠だと言うことで生前の先生は知りません。昭和55年に「上田桑鳩の世界」という十三回忌記念の作品集が出版されました。本の価格は3万5千円で、給料が8万弱なので当時としてはとても高価に感じました。書の内容はどちらかというと桑鳩先生の「書」に魅力を感じていたので、思いきって購入しました。

36歳の時に第1回の個展を開く時になり作品制作のヒントを求め、作品集を鑑賞しました。ページを一枚一枚めくる度に作品の素晴らしさに心が震えたのを覚えています。自分の書の形成には多分に上田桑鳩先生の影響を受けていると思われまふ。

◆創作するにあたり、相当な時間をかけて筆や紙や墨を選び創作に挑んでいらつしやいますが、自分にとって創作とは？

自分にとって創作とは、楽しみながら新しい書を生み出すことだと思います。その過程として、ああしようこうしようと思躍る楽しい時間を過ごす事であったり、行き詰まって悩み、産みの苦しさを味わう時間であったり、どんな筆にしようか？紙の大きさや紙の種類は？いや墨色は？取っかえ引っかえ用具用材に試行錯誤して遊び悩む時間であったり、表装をどのようにしようかと着物や額選びの時間であったり、書とコラボできる新しい物はないかと搜したり、書きたいと思える言葉を探し書き留めるノート作りをしたり（これは時間がかかるので書展を開く一年前から取りかかります）、こんな時間を楽しむのも創作の一部であります。皆さんにはわからないと思いますが、1つの作品のため本当に多くの時間と紙や墨を費やしています。ちょっとした我慢と愚痴と頑張ってください。

◆今年2月から4月にかけて熊野町の筆の里工房で「筆墨×Design」展が開催されました。その壁面は、水の流れを表現した中島さんの筆跡をデジタル拡大されたもので、書の魅力を存分に表現した展示となりました。この展示に込めた思いをお聞かせください。

安田大学の谷口先生を通じて、広島市立大学と熊野筆の里工房から依頼を受けました。熊野高校と広島市立大学の生徒が書いた作品を、大竹の鯉のぼり作家がつなぎ合わせて鯉のぼりに仕立て、天井から吊り下げるという内容で、それを囲む硝子のショーウィンドウの上に貼り付ける前衛作品を「水」のイメージで書いて欲しいというものでした。お話を頂いた時は、しばらく前衛書を書いてなかったので久しぶりに創作できる喜びでわくわくしました。

展示する硝子のショーウィンドウは実寸大で書くことは不可能な大きなので縮小した

三原の作家を知る・味わう Part 9 中島豪 ～書の世界～

11月7日(金)～11月16日(日) 会期中無休 10:00～17:00 リハーサル室 入場無料

Part.9
三原の作家を知る・味わう

《作家によるギャラリートーク》

日時 11月8日(土)11:00～
場所 リハーサル室

ワークショップ① 《はがきに字を書いて壁掛けを作ろう!》

日時 11月8日(土)13:00～15:00
対象 小・中学生

ワークショップ② 《ポストカード掛けを作ろう!》

日時 11月16日(日)10:00～12:00
対象 高校生以上

《ミニ展示「中島豪書道展」》

日時 11月6日(木)～18日(火)9:30～20:00
場所 三原市中央図書館3階 ※観覧無料

ワークショップ①②共通事項

場所 会議室 講師 書道家 中島豪
材料費 500円 定員 10人

申込み 10月1日(水)9:00～、専用の申込フォームから ※先着順

主催 みはら文化芸術財団 お問合せ ポポロ

【ワークショップ①】
申込フォームはこちら

【ワークショップ②】
申込フォームはこちら



みはら
文化芸術
財団
2025





画仙紙に書きました。それを写真に撮りパソコンでデジタル処理し、幅1mで半透明のロールシートに印刷し、展示硝子の上で繋ぎ合わせながら貼り付け、ライトを点灯して間接照明のようにするという案でした。

いよいよ制作です。作品のイメージは「水」の生に定めました。4つの壁面に分かれているので、最初の壁面にはまず地中から湧き出てくる「水」、2番目は雄大な滝を流れ落ち水しぶきを上げていく「水」、一番長い3番目の壁面には大きなうねりとなって大河を流れる「水」、最後は海に注ぎ込み岩に当たって砕け散る「水」を表現して勇壮に水間を泳ぐ鯉のぼりを引き立てたいと考えました。

紙面の大きさを考慮しての用具選びは大変でした。筆としての役目を果たす用具として、少し小さめのブラシ刷毛やクリアファイル、漫画本、超長鋒の筆、段ボール。墨は淡墨と濃墨の2種類。紙は堅いブラシ刷毛を使うので2層紙を使用。書く作品の枚数は、部屋に置ける枚数は2枚が限度だったため、1回毎にイメージを変えて用具が自然に走るのに任せ、無心で書きました。40枚近く試作の上、それぞれ2枚ずつ8パターン計16枚を郵送し選択は主催者にお任せしました。実際に会場に行ってみるとバックライトに浮かぶ作品は思いのほか迫力がありました。また、主役の群れて泳ぐ鯉のぼりを十分引き立てており狙いと通りの仕上がりになり二安心しました。写真仲間が友達夫婦で見に行ってくれ、「圧倒された」「すごい迫力だった」と褒めてくれ、まんざらでもない気分でした。

◆書道家であつて良かったと思つたこととはどんな時ですか？

書道家であることの歓びというところ、やはり苦労して制作した作品を多くの人々に見て頂くことだと思ひます。これは一般論としての答えです。個展は何度も開催しましたが人生の節目、節目に記念として開催した思いが強く、あまり「書道家」という思いはありませんでした。退職して高等学校と離れてやっと自分を「書道家かな」と感じる機会が増えました。

理解しやすい「絵画」に比べて「書」は難解で生活の中に取り込むことが難しく、作品の依頼でも受けられるようになれば自分は書道家かなと思ひえる時が来るかも知れません。そのような事で「書道家」という概念で良かったと思つたことは無いようです。むしろ書道好きなおじさんというところでしょうか？

◆書以外に読書や映画鑑賞など多趣味な中島さんですが、いろんな物から受ける刺激は創作にどのように役に立っていますか？

作品を見て良く「その発想は何処から生まれてくるのですか？」と聞かれるのですが、それは作品制作の為に原稿を考えている時であつたり、行き詰まって試行錯誤している時であつたり、実際に書いている時だったりします。構造は解りませんが自然発生的にふと湧き上がってきます。それは今まで鑑賞した絵画であつたり、陶芸作品であつたり、映画や料理、生け花や着物等いわゆる人の手で創作・創造された物、フォルム又デザイン化された物等です。しかし、特にメモをするかと言ふことはなく、自分の感性に触れた物は、写真を撮るように目から無意識のうちに脳に記憶として取り込んでいくように、「目ならい」とも言いましようか、それが複雑に組み合わされ合成されて作品の制作中にも「啓示を受けるのか」ように「アイデアが出てくるのです」。

ですから、結論的に言う趣味を本業に生かすということになります。ただ作品制作に取りかかる前に感興（創作意欲を呼び起こす）の為に映画や書道展や絵画展や華道展などにしかけることは良くあります。心に刺激と栄養をあげるのです。

◆本展覧会の見どころを教えてください

今回は展示場の関係で「色紙」と「葉書作品」と「歴代作品」に絞りました。新作としての見どころは、着物の生地を利用して作った色紙掛けと葉書掛け（図書館にも展示）にこだわりました。絵模様有り、縷子模様有り、多様な色の着物の端切れを色紙掛け葉書掛けに仕上げ、それに調和するように1点1点の作品も濃墨有り、色墨有り、墨色の変化に加え紙にもこだわりました。和画仙や本画仙（台湾製）に加え染色された紙や加工された紙を搜しました。多種多様な模様の掛け軸と、つい飾ってみたいくなるような「書」との調和を試みています。また趣味の写真や市民大学で習っている陶芸とコラボした作品にも挑戦いたしました。その他、第1回の個展から前回までのお気に入りの作品や授賞記念品やグループ展等の案内状、記念誌、年賀状の原稿、筆や墨など色々な物を用意いたしました。「書の世界」を楽しめるような展示にしたいと思っています。

◆三原での展示を楽しみにされている皆様にメッセージをお願いいたします

2020年に三原市のリージョンプラザ展示ホールで第7回中島豪「書の世界」古希記念展を開催して早5年過ぎました。勤務の関係で永く広島に住んでおりまして知り合いも少なく、コロナというパンデミックの中不安を抱えながら開催しました。にもかかわらず7000人を越える方々にご来場賜り三原市民の皆様感謝の一言に尽きます。今回は「一般財団法人みはら文化芸術財団主催で新たな「中島豪」の「書の世界」を感じていただける書道展を企画していただきました。書に出会ってから今日まで歴代の個展作品の軌跡と俱に今回は色紙作品と葉書作品に焦点を当て作品を制作しました。

多くの友人をお誘いの上ご来場ください。

2025
11.7
fri
↓
11.16
sun

Profile

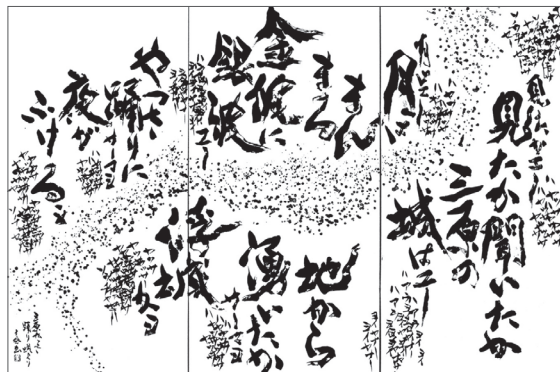
中島豪

Gou Nakashima

Instagram



中島豪(1950年広島県三原市生まれ)は大東文化大学時代に前衛書道に出会い、書家・宇野雪村の指導を受ける。卒業後、広島県内で国語・書道教諭を務める傍ら毎日書道展などで多数受賞を重ね、各公募展で審査員を歴任する。広島市や三原市、ニューヨークでも個展を開催するほか、宮島の行燈をはじめ地域に数多くの作品を揮毫し、文化継承にも尽力する。現在、安田女子大学非常勤講師。



三原やっさ踊り唄

萩原麻未 ピアノマスタークラス 修了演奏会

10月5日(日) 開演14:30(開場14:00)

ホール 販売中



©Akira Muto

7月25日～7月27日『萩原麻未 ピアノマスタークラス』の受講生が、成果発表する演奏会。講師のピアニスト・萩原麻未さんの演奏もお楽しみください。

【出演】《受講生》奥土響己(小学6年生)、山本百桃(中学2年生)、吉田順子(高校2年生)、常田萌音(高校3年生)、小笠原楓莉(大学4年生)
《講師》萩原麻未(特別出演)

入場料 一般:1,500円、
全席自由・税込 25歳以下:1,000円
*未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団

後援 三原市 お問合せ ポポロ



みはら
芸術祭
2023



プログラム
【講師】萩原麻未
ドビュッシー:月の光
ラヴェル:ラ・ヴァルス
※曲目、曲順は変更になる場合がございます。

※受講生のプログラムは
ポポロホームページをご覧ください。

チケット取扱 **ポ** **Net** **e+** **P** 駐車場事前精算

大阪交響楽団 ブラス・アンサンブル・コンサート

10月13日(月・祝) 開演15:00(開場14:15)

ホール 販売中



【出演】白水大介(Tp.)、西谷良彦(Tp.)、細田昌宏(Hr.)、阿部竜之介(Trb.)、潮見裕章(Tub.)

入場料 一般:2,800円(会員:2,500円)、ペア:5,400円、18歳以下:1,000円
全席指定・税込 *未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団

後援 三原市 お問合せ ポポロ



みはら
芸術祭
2023



ポポロ
ホームページ

大阪交響楽団の名手たちによる気品のある音色と緻密なアンサンブル。

煌びやかさと深みをあわせ持つ管五重奏の響きで誰もが知る名曲たちをお楽しみください!

プログラム
メンデルスゾーン:結婚行進曲
ヘンデル:ハレルヤ・コーラス
シューベルト:アヴェ・マリア
J.ウィリアムズ:スーパーマン・マーチ
バーンスタイン(G.ゲイル編曲):ウエストサイドストーリー
久石譲:映画「となりのトトロ」メドレー ほか
※曲目、曲順は変更になる場合がございます。

チケット取扱 **ポ** **Net** **e+** **P** 駐車場事前精算

マルティン・ガルシア・ガルシア ピアノ・リサイタル

10月25日(土) 開演14:00(開場13:15)

ホール 販売中



©Fadil Berisha

2021年ショパン国際ピアノ・コンクールで第3位と最優秀協奏曲特別賞を受賞。温かな人柄も魅力のマルティン・ガルシア・ガルシアの三原市初リサイタル!

入場料 一般:4,500円(会員:4,000円)、ペア:8,400円、25歳以下:1,500円
全席指定・税込 *未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団、中国新聞備後本社

後援 三原市、広島スペイン協会

企画制作 日本アーティスト

お問合せ ポポロ



みはら
芸術祭
2023



ポポロ
ホームページ

プログラム
【ショパン】バラード 第2番 へ長調 op.38
スケルツォ 第4番 ホ長調 op.54
3つのマズルカ op.63 口長調、へ短調、嬰ハ短調
【リスト】伝説 S.175 より 第2曲 “水の上を歩くパウラの聖フランチェスコ”
ソナタ 口短調 S.178 ほか
※曲目、曲順は変更になる場合がございます。

チケット取扱 **ポ** **Net** **e+** **P** 駐車場事前精算

仮面ライダースーパーライブ2026 三原公演

2026年2月23日(月・祝) 1回目/開演10:30(開場9:45) 2回目/15:00(開場14:15) ホール

10/25 10:00～発売

大人気の「仮面ライダー」の本格アクションステージ!仮面ライダースーパーライブが広島にやってくる!

【出演】仮面ライダーゼッツほか 歴代仮面ライダー

入場料 前売:3,800円

全席指定・税込 ※3歳以上有料。ただし3歳未満でもお席の必要場合は有料。
※詳細は広島ホームテレビ、ホームページでご確認ください。

主催 広島ホームテレビ、みはら文化芸術財団

お問合せ HOMEイベントセンター 082-221-7116(平日10:00～17:00)、ポポロ





キーウ・クラシック・バレエ チャイコフスキー 夢の3大バレエ～名場面集～

11月1日(土) 開演14:00(開場13:30)

ホール 販売中



©丸山英樹/エムズフォト

歴史と芸術あふれるウクライナより、若さと気品に満ちたバレエ団がポポロに！
「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「眠れる森の美女」から
名場面だけを贅沢に集めた豪華ガラ公演！

入場料 一般:4,800円(会員:4,500円) **主催** インプレサリオ東京、中国新聞備後本社
全席指定・税込 *3歳以下入場不可、4歳以上有料
共催 みはら文化芸術財団 **後援** 三原市
お問合せ ポポロ

※演奏は特別録音音源を使用
※開演後入場制限あり

チケット取扱 駐車場事前精算

生で聴く のだめカンタービレの音楽会 II

11月3日(月・祝) 開演15:00(開場14:15)

ホール 販売中



原作:二ノ宮知子「のだめカンタービレ」(講談社「Kiss」所載)

ポポロでの第2弾となる今回の公演は、ソリストに人気ピアニスト・石井琢磨を迎え、
「のだめ」といえば誰もが思い浮かべる名曲を揃えてお届けします！

プログラム

【出演】指揮・お話:茂木大輔、ピアノ:石井琢磨、管弦楽:広島交響楽団
入場料 一般:5,800円(会員:5,300円)、ペア:11,000円、18歳以下:1,800円
全席指定・税込 *未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団、(公財)日本交響楽振興財団、中国新聞備後本社
後援 三原市 **企画** 茂木大輔/公益財団法人かすが市民文化財団
制作 株式会社M music Labo. **お問合せ** ポポロ

※この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。

チケット取扱 駐車場事前精算

三原市制施行20周年記念 The 忠臣蔵 ～話芸で楽しむ「忠臣蔵」～ 《三原ゆかりの浄瑠璃作者・並木宗輔 生誕330年》

12月14日(日) 開演14:00(開場13:30)

ホール 販売中



時代を超えて愛され、親しまれてきた「忠臣蔵／赤穂浪士討入」の物語を、
日本の伝統話芸(講談、浄瑠璃、落語、浪曲)でお楽しみください。

【出演】日向ひまわり(講談)、竹本越若・鶴澤賢寿(浄瑠璃《義太夫節》)、
古今亭菊之丞(落語)、東家一太郎・東家美(浪曲)

入場料 一般:3,800円(会員:3,400円)、ペア:7,000円、
全席指定・税込 25歳以下:1,000円 *未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団、中国新聞備後本社
後援 三原市
助成 宝くじ **お問合せ** ポポロ



チケット取扱 駐車場事前精算

Makoto Ozone NO NAME HORSES 20年目のthe Day 1

12月20日(土) 開演15:00(開場14:15)

ホール 販売中



©鈴木陽介

小曽根真とトップミュージシャンが集結したビッグバンド。No Name Horsesの結成20周年アニバーサリーツアー！

《出演》【ピアノ】小曽根真【トランペット】エリック・ミヤシロ／奥村晶／松井秀太郎／岡崎好朗
【トロンボーン】中川英二郎／マーシャル・ジルクス／山城純子(B)【サクソ】岡崎正典(Alt)／池田篤(Alt)／
三木俊雄(Ten)／陸悠(Ten)／岩持芳宏(B)【ベース】小川晋平【ドラムス】高橋信之介

入場料 一般:6,500円(会員:6,000円)、ペア:12,400円、25歳以下:2,000円
全席指定・税込 *未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団、中国放送
協力 ヤマハ株式会社、ユニバーサル ミュージック
後援 三原市 **お問合せ** ポポロ

チケット取扱 駐車場事前精算

ポポロ冬の祭り ウィンターイルミネーション2025

2025年11月3日(月・祝)

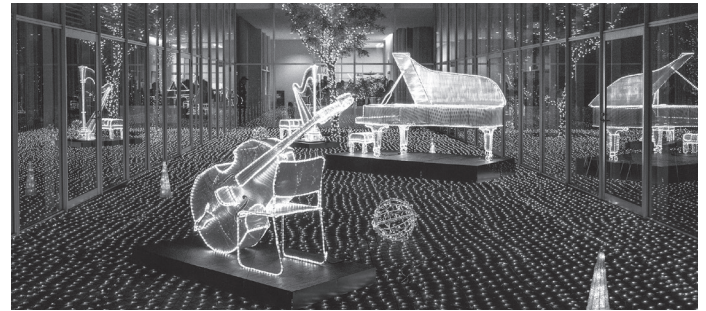
2025年12月28日(日)

Winter
Illumination
2025

点灯時間 17:00～21:30 ホワイエ中庭、芝生広場および周辺

※設備点検の特別休館日(11/27、12/18)は除く
※イベント開催時などホワイエにお入りいただけない場合があります。

シャボン玉 17:30、18:00、18:30、19:00、19:30、
20:00、20:30、21:00 各5分間



ウィンターイルミネーション2024の様子

ポポロ冬の祭り ウィンターイルミネーション2025 協賛金募集

ポポロ冬の祭り ウィンターイルミネーションを開催します! ご賛同いただける方のご支援をお待ちしております!

詳細はこちら



募集期間 2025年8月1日(金)～10月15日(水)

申込方法 (所定用紙によるお申込み) ポポロ窓口、FAX(WEBによるお申込み) 右記の二次元コードよりお申込みください。

※申込用紙はポポロホームページよりダウンロード、またはポポロ事務所にてお受け取りください。

WEBによるお申込みはこちら



入金方法 指定の金融機関へのお振込み、またはポポロ窓口で現金にて承ります。

三原市制施行20周年記念 戦後80年企画 四國五郎 大型紙芝居「おこりじぞう」展レビュー

戦後80年の今年、反戦反核の思いを筆に託し続けた三原市大和町出身の詩人、四國五郎の大型紙芝居「おこりじぞう」をポポロで展示しました。この大型紙芝居は、1982年3月に広島市の中央公園で開催された大規模な反核大会「平和のためのヒロシマ行動」において、四國五郎が『絵本 おこりじぞう』の絵を新たに大きなパネル16枚に描き、俳優の沼田曜一が巨大な紙芝居のように見せながら語った貴重な絵画です。

これまで、『絵本 おこりじぞう』の原画を鑑賞したり、絵本でも幾度となくそのストーリーとともに心に刻んできましたが、この大画面の迫力には圧倒されました。

会期中、広島テレビ放送の元アナウンサーで報道記者の糸永直美さんに読み語りをさせていただきました。胸に響き、戦争ほど無意味で愚かなものはないと強く感じました。四國五郎の長男である光さんからは、絵本の表紙について、当初は防空頭巾をかぶった少女の絵が出版直前に少女と鳩の絵となり、戦争は過去のものという認識から、現代にも通じる絵に変更されたという貴重な話を聞かせてくださいました。

作品が反戦平和のために活用されることは、四國五郎の生前の望みでもありました。世界が混迷の度合いを深める中、あらためて原爆や戦争について考え、平和を願う機会となりました。

地域文化振興グループ 学芸員 脇 まどか



みはら文化芸術財団・登録団体をご紹介します!

詳細はこちら



みはら文化芸術財団では、市民の文化活動の振興を図るため、

三原市をはじめ隣接する市町(尾道市・世羅町・東広島市・竹原市)の文化芸術団体の活動継続や広報の支援を目的とした登録制度を設けています。

ミハラシアンブラス

(みはらしあんぶらす)

代表者: 齋尾 大輔

団体設立年月: 2010年4月

構成人数: 8人

活動内容

三原市内を中心に各施設の訪問コンサートやイベントでの演奏、ポポロでのロビーコンサート演奏を通じて、音楽の楽しさを伝えたいという思いで活動しています。



みはら自然史研究会

(みはらしぜんしけんきゅうかい)

代表者: 境垣内 隆雄

団体設立年月: 2004年7月

問合せ先: 0848-69-2158

構成人数: 14名

活動内容

三原市の自然を中心とした現地調査や資料の収集、自然史全般についての研究や研修、情報交換、普及・啓発などに取り組んでいます。



ここに記載されている情報は9月20日現在のものです。都合により料金・日時・内容等、変更する場合がございます。
また、ご希望により掲載しない公演もございます。あらかじめご了承ください。詳しくは主催者にお問い合わせください。
※当日券は前売販売にて残席がある場合のみとなります。

会員 ……ポポロクラブ会員
□ ……ポポロ主催公演

月	日	曜日	イベント名	場所	開場	開演	終演	入場料	主催	お問い合わせ
10	5	日	萩原麻未 ピアノマスタークラス 修了演奏会 チケット	ホール	14:00	14:30	16:30	【全席自由】 一般:1,500円 25歳以下:1,000円 ※未就学児童入場不可	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	11	土	第26回 歌の花束	リハーサル室	14:00	14:30	16:00	入場無料	歌の花束実行委員会	後藤葉子 090-6600-3997
	12	日	第8回 ぴあのの家 Piano Concert	ホール	11:30	12:00	16:00	入場無料	ぴあのの家実行委員会	090-4145-1600
	13	月・祝	大阪交響楽団 プラス・アンサンブル・コンサート (金管五重奏) チケット	ホール	14:15	15:00	16:30	【全席指定】 一般:2,800円 ポポロクラブ会員:2,500円 ペア:5,400円、18歳以下:1,000円 ※未就学児童入場不可	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	19	日	アンサンブル コンサート	ホール	11:45	12:00	19:00	【全席自由】 入場無料	株式会社 ワタナベミュージックラボ	0848-63-2180
	23	木	第34回 浮城ふれあいコンサート	ホール	17:30	18:00	20:00	入場無料 ※要入場券 (三原商工会議所2Fライオンズクラブ事務局にて配布)	三原浮城ライオンズクラブ	ライオンズクラブ 三原合同事務局 0848-63-2253
	25	土	マルティン・ガルシア・ガルシア ピアノ・リサイタル チケット	ホール	13:15	14:00	16:00	【全席指定】 一般:4,500円 ポポロクラブ会員:4,000円 ペア:8,400円、25歳以下:1,500円 ※未就学児童入場不可	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	26	日	ゆめみる音楽会	ホール	13:00	13:30	17:00	【全席自由】 入場無料	そらしど コスモス どれみふぁ チューリップ	090-7120-9977
11	1	土	キーウ・クラシック・バレエ チケット チャイコフスキー夢の3大バレエ ～名場面集～	ホール	13:30	14:00	16:00	【全席指定】 一般:4,800円 ポポロクラブ会員:4,500円 ※3歳以下入場不可、4歳以上有料	インプレサリオ東京 中国新聞備後本社 共催:みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	3	月・祝	生で聴く のためカンタービレの音楽会Ⅱ チケット	ホール	14:15	15:00	17:30	【全席指定】 一般:5,800円 ポポロクラブ会員:5,300円 ペア:11,000円、18歳以下:1,800円 ※未就学児童入場不可	みはら文化芸術財団 公益財団法人 日本交響楽振興財団 中国新聞備後本社	0848-81-0886
	7 16	金 日	三原の作家を知る・味わう Part9 中島豪 ～書の世界～	リハーサル室		10:00	17:00	入場無料	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	8	土	中島豪 ～書の世界～ ～関連事業～ 作家によるギャラリートーク	リハーサル室		11:00		入場無料	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	8	土	中島豪 ～書の世界～ ～関連事業～ ワークショップ① 「はがきに字を書いて壁掛けを作ろう!」	会議室	12:30	13:00	15:00	参加料:500円 ※事前申し込みの方のみ	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	16	日	中島豪 ～書の世界～ ～関連事業～ ワークショップ② 「ポストカード掛けを作ろう!」	会議室	9:30	10:00	12:00	参加料:500円 ※事前申し込みの方のみ	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	16	日	三原やっさ太鼓 創設30周年記念コンサート チケット	ホール	13:00	13:30	15:30	【全席自由】 入場無料 ※要入場券(ポポロ事務所ほかにて配布)	三原やっさ太鼓育成会	三原やっさ太鼓育成会 (三原商工会議所内) 0848-62-6155
	22 23	土 日・祝	第2回ワールドニシキゴイショウ	ホワイエ 駐車場	9:00		22日 21:00 23日 17:00	入場無料	一般社団法人 ワールドニシキゴイクラブ	岡田 0847-33-0115
	30	日	第50回 広島県知的障害者福祉大会 三原・竹原大会 第23回 はつらつ大会(本人大会) 三原・竹原大会	ホール ホワイエ リハーサル室	9:30	9:45	15:00	【全席自由】有料 ※要事前申し込み・事前振込 ※お申し込みの方法・詳細は 大会事務局まで	一般社団法人 広島県手をつなぐ育成会 広島県知的障害者福祉協会 広島県特別支援教育研究連盟	竹原市手をつなぐ育成会 高下美智江 090-8115-9700

チケットのお求め方法 *公演によって取扱いが異なります。

ポ ポポロ窓口
9:00～20:00

*発売日は開館時間の9時から購入順の番号札を配布、
販売は10時から。

電話予約
9:00～20:00

*発売日の翌日から受け付けます。
受付開始時間までに完売した場合はご予約を承ることができません。

お支払い、お引き取りは
ポポロ窓口または、
ファミリーマートで(現金のみ)

Net ネット予約(ポポロオンライン) メンテナンス時間を除き、いつでも予約可能
お支払いはクレジットカード決済、コンビニ(ファミリーマート)決済、
お引き取りはファミリーマート(famiポート)で
*発売日は10時からの受付です。*事前にポポロオンラインで、利用登録をしていただく必要があります。
*ポポロクラブ会員以外の方は一般発売からのご予約・ご購入となります。*電子チケットで受取可。

その他 **ローソンチケット**

e+ イープラス

ぴ チケットぴあ

ローソン
チケット



イープラス



チケット
ぴあ



シャトルバス・駐車場のご案内

駐車場事前精算

※公演詳細ページに **P** マークの記載がある
ものは、隣接する宮浦公園多目的広場を臨時
無料駐車場として利用できます。
各公演により駐車可能時間が異なります。
また駐車可能台数には限りがありますので
ご了承ください。
※公演詳細ページに **バス** マークの記載がある
ものは、終演後三原駅までの無料シャトル
バスを運行します。どうぞご利用ください。

ポポロ駐車場退出時の混雑軽減の為、駐
車料金の事前精算を開始します。

駐車場事前精算 マークがある公演時には、
駐車料金の事前精算を行います。駐車券を
精算受付にお持ちください。

西日本公共ホール連携 うたのわプロジェクト 東京混声合唱団 三原特別演奏会

2026年3月14日(土) 開演14:00(開場13:15)

ホール 11/28会員先行・12/5一般発売



©中村紋子

日本を代表するプロフェッショナル合唱団・東京混声合唱団の特別演奏会を開催！
公募による参加者との共演で、新曲や三原ゆかりの曲を歌うコーナーも。

出演：高谷光信(指揮)、鈴木慎崇(ピアノ)、東京混声合唱団、公募による合唱団

入場料 一般：3,300円(会員：2,900円)、ペア：6,000円、25歳以下：1,000円

全席指定・税込 *未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団、中国新聞備後本社

後援 三原市、広島県合唱連盟

助成 地域創造

お問合せ ポポロ

プログラム

【プログラム】

アヴェ・ヴェルム・コルプス、からたちの花、
浜辺の歌、旅立ちの日に、花は咲く
いのちの歌 ほか

【プロジェクト委嘱新曲】

誰かと(作詞：寛和歌子 作曲：信長貴富)

※曲目、曲順は変更になる場合がございます。

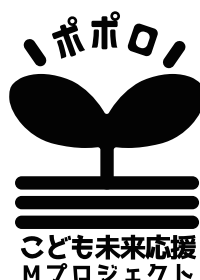


チケット取扱 ポ Net e+ P 駐車場事前精算

前田導様へ感謝状を贈呈しました

前田導様から「ポポロプライド」「Mプロジェクト」の趣旨にご賛同いただき
財団へご寄付をいただきました。

財団の新たな取り組みとして始まった「こども未来応援 Mプロジェクト」。
いただいたご寄付を、未来を担う子どもたちを応援する良質な企画に
有効に活用し、子どもたちが自分を表現するきっかけや交流が生まれる
ような場所になるよう取り組んでまいります。

館長の語り部屋
(YouTube)

書道。漢字あつてのものです。日本の書道ではもちろん仮名
文字も書きますが、仮名は、ひらがなもカタカナも、漢字を
変形したり、その一部分を切り出したりして、作られたもので
しょう。すると漢字とはいっ生まれたのか。古代中国の殷の
時代だと言います。今から三千年以上前。初めは亀の甲羅や
動物の骨に書きました。だから初期の漢字は甲骨文字とも
言われます。固いものに字を刻むのですから筆も硬く尖る。
字体も角ばります。そのあとは金文になります。甲骨でなく
金属に漢字を書く。具体的には青銅。そこに字を刻む。殷から
周へ。金文の時代になります。しかし、甲羅や骨や青銅器は
やはり希少なものです。大切なこと以外はわざわざ書いては
いられません。しかしと書きたい。そこで前漢の時代、すな
わち約二千年前からは、木簡や竹簡が普通に利用されるよう
になります。甲骨や青銅から木や竹へ。そのような原動力はやはり
国家社会の発達でしょう。税金をとる。土地所有をはっきり
させる。取引の証文を作る。人の世が複雑になるほど書類が
要る。記憶に頼っていらなくなる。いったんそうなると進歩は
加速度的に早まってゆきます。甲骨から木や竹に行くのに
約千年かかったのに、木簡や竹簡から紙に辿り着くのはほんの
何百年です。必要は発明の母。実は墨は甲骨文字の時代には
もう発明されていました。甲骨に刻んだ溝に墨を流して字を
読み易くしたのです。獣毛筆も、前漢の前の秦の時代には
広く実用化されていたと言います。西域との人の行き来が深
まっ、いろいろな獣の毛も手に入れやすくなっていました。
そこに紙が加わる。墨と筆と紙が揃いました。甲骨や青銅や
竹や木にけちけちと小さな字を書かなくてもよくなってゆく。
そして字を書くスピードにも速さが求められるようになってゆく。
書き記すべきことを丁寧にではなく、最大限書き記せることを
どんどんと。役人や学者はたくさん書かねばならない。漢字が
略されたり崩されたりするようになります。そのうちに、崩し
たり勢いづいたりして漢字を書くことが、遊び心や芸心とも
結びついてゆきました。われわれの知る書道誕生。書道は長い
歴史を、そしていつの世にも変わらぬ人間の心の機微を教え
てくれるのです。

ポポロ館長
片山杜秀の
「響・魅・真・心」
書道



一般財団法人 みはら文化芸術財団

〒723-0051 広島県三原市宮浦二丁目1番1号

E-mail: info@mihara-caf.jp

https://mihara-caf.jp/

開館時間 9:00~22:00 受付時間 9:00~20:00

TEL.0848-81-0886 FAX.0848-81-2155

アクセス

三原駅より徒歩約30分
三原駅より4番バス乗場「田野浦線」で約5分「芸術文化センターポポロ・医師会病院入口」下車すぐ
広島空港よりお車で約35分
山陽自動車道本郷ICよりお車で約30分、福山西ICよりお車で約30分

popolo news 10-11 編集・発行 三原市芸術文化センター 指定管理者 一般財団法人 みはら文化芸術財団
発行日2025年10月1日 ©2025 mihara cultural arts foundation ©無断転載・複製を禁ず

